







(何)四月二十五日 陸軍三〇。六二(五・八・三八。一九・三)

等 六・一五(一・三・三・六・三)

(イ)陸軍二五・六二(五・一六・三五・四・三)

等 一・二・一五(三・二・四・四・二)

与別ニ中練。九九水練。陸軍等ノ訓練機材數盡アリ四月末ヨリ新當  
組數(約三〇組程度)ノ編成ニ由價ヲ新列進ニ水上機出身ノ優秀  
搭乗員(海士官以上ヲ含ム)多數轉入方編成組領成。

(東通駐。口通海軍部)

第十信課

海

馬

一九〇七  
受領〇七三  
歸納一三〇  
四七  
譯了二三三  
一  
電一〇五六九  
權人

第電  
十個  
課課

● 大 臣

● 佐 領

機密第一九〇六五八番電

九六七突擊隊隊長貞岡勉（本一六二〇三）四月十六日海龍領收  
試驗中續須預港外ニ於テ故陣沈没危篤懸望ニ付特殊任用並ニ相當敘  
位具申ス。

本電一九六七突擊隊「完全符字」ハ完全符字ニシテ相當符字ナシ

通一一九二二 鑑D (B) 佐通 甲田(海防) 軍

第一課長局員

第電十課

四一九 受備一三三四 譯丁一四一二 電一〇五三 人 奉

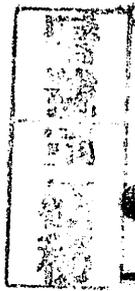
至急

● 大村 航空 隊

● 人 奉 局

● 一〇方面艦隊F・佐領

機密第一九〇八二四番電



中佐

野村(一四六一)ノ後任者至急任命アリ度 尙現在當面ノ必要ニ迫ラ

勝

レ三五二空司令承命職務タル佐領附(中佐) 一九七五)ヲシテ臨時三五  
二空大村空軍副長ノ職務ヲ執行セシメツツアリ。

三九馬

通一二〇一三 品一七ケ七ノ佐通 篠原(海川) 軍



四一九 受領 一三二一三 譯了 一四一二 電一〇五三 人事

至急

大村航空隊

人事局

一〇方面艦隊。佐領



機密第一九〇八二四番電

野村<sup>中佐</sup>一四六一ノ後任者至急任命アリ度 尙現在當面ノ必要ニ迫テ  
三五二空司令承命服務タル佐領<sup>中佐</sup>附<sup>三九号</sup>一七七五ヲシテ臨時三五  
二空大村空兩隊副長ノ職務ヲ執行セシメツツアリ。

通一二〇一三

日一廿七ノ佐領

篠原<sup>海</sup>（細川）

軍

第電十信課

22



四一九 受信 一三〇〇〇 譯子 一三一三 電 二〇五七四

航本、艦本  
戦力、一令  
人事

緊急

共符

四 護 衛 艦 隊

五 航空艦隊 戸・一〇一 航戦 東京通信隊

機密 一九〇九五 一番電

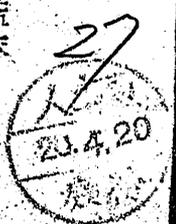
發 参謀長

通報 夫海參一部長 戦力補給部長 人事局長 艦本總務部長

明二〇日ノ輸送便ニ依リ東「カロリン」空へ轉勤スベキ彩雲搭乗員

(二組ニテ空輸ヤシム)

通 一九九二 呂 一〇七 日 一〇 東へ波用野



人

四一九 受領一七五〇 開始一八三〇 譯了一九〇〇 電一〇七二一 人

● 一〇通・舞鶴入事局・六 震 洋 隊 ● 人 事 局

機密第一九一〇三五番電

宛 第一南遣艦隊首席參謀

上水辻澤トシオ(舞志水一〇三一八〇)昭和二〇年四月一八日一〇  
三〇敵飛行機ノ爆撃ヲ受ケ戦死同日附其ノ上級ニ進級セシム。

通一二一九五 天(十一)一五七(一〇七)三二通 年(一)一五(一)

第2  
20.4.20  
積

第一課長 局長

第拾一課

第一九 第一六一〇〇 第一八一五 第一〇六八七

第一〇三三

南京 陸軍省

海軍省 附官

關東地方人表部

隱號 秘

第一九一一〇〇番

中華民國軍務委員會海軍部附屬軍艦... 第一九一一〇〇番... 第一〇三三番

第一二二四六番... 第一〇三三番... 第一〇三三番



四、一九 受信一六六一〇〇  
譯始一六五〇〇

譯了 一八一五 電一〇六八七

軍務一令、三令、人事

南京在勤 武官

海軍省副官

福岡地方人事部



機密第一九一一〇番電

中華民國軍事委員會海軍首席軍事顧問

在日武官補佐官三モリ田少佐九江ヲ撤收ノ上四月下旬空路上海發上京ノ豫  
定在日武官ニ傳ヘラレ度。

通一二一四六

天D (七五〇五KO) 上海



下局員

四一九 受信一四三〇木 譯丁一四三四 電一〇五七三人 事  
至急 開始一四三〇木 一七編送除下

● 人 事 局

機密第一九一二〇〇番電

通譯者 第二水雷戦隊司令官

安藤(三三〇) 對人蒙養部二ヶ月(前補機淵) 才要ニアリ 設合等  
才得度

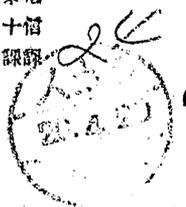
通一二〇四七

通一二〇四七(通一二〇〇五) 機密

機密(小澤艦)

歴務

第十部課



四一九 受信一四三八 譯了一四三四 電一〇五七三 人事  
至急

● 人 事 局

機密第一九一二〇〇番電

通譯者 第二水雷戰隊司令官

安藤(下)三三〇 對入旅長約二ヶ月(齒槽膿漏)ヲ要ス了、發令  
ヲ得度。

第一二〇四七 第一〇五七(五二〇〇四)佐藤

原(小澤)

終電  
十信  
課

26

第一課長

局長

A

B

配員圖

第十課

四

一九

受領一六五五  
開始一六五六

譯丁一七二〇

電一〇六三六

人事

●

人

事

局

●

第三特攻隊

▽

機密第一九一三一八番電

至急大佐官(一一五四)ノ補給並ニ第三特攻隊司令部發令アリ度。

雄次郎

通一二一五八

仁三郎

( )

佐世保

西原

海

(金)

森

軍

人  
控

四 一九 受價一六五五六 譯了一七二〇 電一〇六三六 人 事

● 人 事 局 ● 第三特攻戦隊

機密第一九一三一八番電

至急大佐官(一一五四)ノ補並ニ第三特攻隊司令發令アリ度。

雄次郎

通一二一五八 仁二D (B) 佐世保 西原(金 森) 海 軍

第拾課 25



四一九 受領一六四四五 歸了一六五五 電一〇六三一 官人專。教育

● 佐世保人事部

● 人事局  
● 教育局

機密第一九一三三一番電

當府特別幹部練習生採用検査ハ沖縄及臺灣ヲ除キ四月二十日終了ノ豫  
定ノ處優秀合格者中陸軍現役兵トシテ四・五月ニ入營ノモノ多キヲ豫  
想シ現ニ逐次入營ヲ令セテレツツアル實情ナリ就テハ成ルベク早期ニ  
海軍兵籍ニ編入スル細ク措置スルノ要アリト認メラル之ガ對策至急開  
示アリ度當府ニ在リテハ四月二十五日迄ニハ採用證書發布シ得ル見込  
ナリ御參考迄。

通一二〇八四

、鑑D( ) ( ) 佐通

久保田(細川) 海軍

第電 十信 課 26



一九一八  
受領一八七五〇  
一八五〇  
電一〇六六六  
航  
事

● 東 通・佐 通

機密第一九一四一三番電

居號 秘

宛 人事局長・佐世保人事部長

一八日敵機ノ空襲ニ依ル戦死者海軍一等飛行兵松下武男（佐志兼三四六〇六）海軍上等飛行兵ニ進級セシメタリ。

通一三一九四 呂一Dケ七（一〇二六五）五AF海軍

岩田（昭）田

3/ 第電十偵隊

第一課長 局員

人

四 一九

受信一六三五  
譯始一七一〇

譯了一八〇〇 電一〇六五七

補人

● 十小隊逐隊

● 大臣・三艦隊P・二艦逐隊P

● 吳 銀

機密第一九一五〇〇番電

● 新任 新谷 (一〇〇七) 退任雪風國逐艦長寺内

● 寺内 (二〇五六) 司令職務代理

● 通一二一六六 呂一〇七七 (五二〇〇K) 佐通 高橋 (石井)

控

人

四一九

受信一六三五  
譯始一七一〇

譯了—八〇〇 電一〇六五七 補人

十六機隊

大長 二機隊 二機隊

吳 銀

機密第一九一五〇〇番電

新谷 (一〇〇七) 退任雪風國逐艦長寺内 (二〇五六) 司令職務代理  
喜一 中房 正道

海一二一六六 呂一〇七 (五二〇〇) 佐通 高橋 (石井)

2227





至急

一九 受信二〇〇四五  
譯始二〇〇四五

譯了二一一一三 電一〇七二八 救本・人事

Handwritten initials 'HJ' and a circular stamp with the number '20'.

總 橫 通

(通報標示) 東 通

秘

機密第一九一五二番電

發 船舶救難本部門司支部長

宛 船舶救難本部總務部長

當地區ニ於ケル觸雷遭難船舶續出ノ現状ニ鑑ミ當支部陣容急速強化ノ要

アリ配員豫定知ラサレ度。

2229

通一二二二九 天二Dケ八(一六四〇KC) 橫通



シムニH D

抄

第拾  
四號

人場  
20.4.21

四 二一九 受信機 三六〇〇〇 三〇丁 〇七三〇 電一 一三三四 補人 〇

● 南 西 方 面 陸 隊 戸

● 防 衛 部 隊

● 人 事 局

暗

機密第一九一五二四番電 二分ノ一

發 第九五五空司令

宛 多隊長

兼達アリタル當隊准士官以上左ノ通

一、夕バオ西川 警曹長

三、ザンボアンガ金井 <sup>大</sup>特務中尉 大角 <sup>大</sup>軍醫中尉 石川中尉 偵察澤田少尉 要務

横山工曹長 才夕本 警曹長

三、ボソガオ 齋藤 警曹長

四、仲選中尉 整備名 越中尉 偵察 小川少尉 要務

通 一三三九四 呂 一〇一四七四 三 五 KC 一 一 航空艦隊 戸 海 軍

發生(増田)







四 二〇九 受領 〇三〇〇七八 了 〇〇三九 電 一〇七九六 人事

● 横通・吳通・佐通・舞通

● 東 通

● 二 一 通 信 隊

機密第一九一六一六番電

發 第二南遣艦隊參謀長

通 橫須賀人事部長 吳人事部長 佐世保人事部長 舞編人事部長

通 人事局長

交通ノ見込當分立タザルニ付五月一日各科主官長ニ進級ノ者ハ當地ニ於テ初任教育ノ後適宜ニ配属シ得ル様第二南遣艦隊司令部附トセラレ度

通一二三一五 局一Bケ七(六一四)二一通

海軍 簡井(島田)

第拾七信 課 20.4.20 殿

至急

四二〇

受信一七〇四〇

開丁一八〇三

電一一一五六

人事

● 人事局長 ●



機密第一九一五五一番電

發 臺北地方人務部長

十四日高雄海軍病院參差ノ軍醫見習尉官臺北帝大東國弘 專門部 矢野

三朗 入校時身體検査不合格專門部山崎滋 前電ノ通陸軍ニ入隊中至

急手廻シテ

第一三六一三 號

發信局 臺北

村尾 (海軍) (川崎)

第拾千信課

20.4.21 陸軍



〇〇 十五種通常彈藥一〇〇 九九式輕機銃一〇及五〇〇〇〇發二  
十五種機銃環型銃五個鐵兜二〇〇 十種高角砲環型銃四個

二、航空基地關係兵器其ノ他

零式爆彈魚雷車二・一五式爆彈車五移動輕便發電裝置一組移動電  
燈二個油火器一一般用一型一三副裝置空改一稀硫酸二四〇立二號內  
部儲油一〇〇〇立十二種高角双眼鏡二組及七倍稜鏡双眼鏡一〇(何  
レモ見張用)

三、其ノ他

醫藥素瓶二〇本「カーバイト」五〇〇瓶「バビットメタル」三〇瓶電  
話線三〇〇〇〇米「ダイナマイト」三箱「フレイキオイル」三六立  
電話器五〇個電氣發火器一〇電話交換臺(五〇回線)  
乾電池二〇個連二型六個三海二型五個平角二型一五個電報發受信組  
及配線講文用紙各一〇〇冊塔載具二餘餘(ハ)貯糧品(ハ)ベク多量  
及治療品ヲ搭載サレ度

左ノ件中 P P 時ニ軍需部宛ノ關係兵器送ハ時ニ優先搭載サレ度。

四二〇  
 受信一〇二〇  
 開始一二二五  
 丁一三〇五  
 電一〇四  
 軍務・運本  
 人事・施本

電信課長

機密第一九一七〇七番電

發 京城在勤武官

宛 施本練務部長

通報 釜山在勤武官

運輸本部練務部長

大漢施設部長

鎮海施設部長

人事局第四課長

大漢海軍徵用工員三〇〇名中一五〇名

(京畿道五〇〇名)

全羅北道

五〇〇名

忠清南道五〇〇名) 特ニ總督府ノ了解ヲ得

四月二十五日

▲集結二十七日

▲出港ノ一トニ決定

永原丸

▲同航方手配相煩度

通一二五〇〇

鋪

發信局 京城

田中(塩田)

人書  
 20.4.21



電報訂正紙

昭和二十年四月二十一日

電一四三四

運本・人事  
施本・軍務



東

通

關係電報 受信月日 四月二十日

發信者 京城 (本文中 京城在勤武官)

着信者 電信課 (施本 總務部)

受報者 人事局第四課・運輸本部總務部・釜山在勤武官  
大湊施設部・領海施設部

機密第一九一七〇七番電

電信課整理番號 (一一〇四一)

東 通整理番號 (一二五〇〇)

訂正事項 本文中 Aトアル三ヶ所「釜山」ニ各々訂正

訂正理由 由誤字檢ニ依ル

紙 D

(渡)

(終)

四二〇 受信〇〇五四五〇 譯了〇六一五 電一〇九〇四 航人 本幕

人 事 局 横須賀人 事 部

機密第一九一七四九番電

海人機密第一七一五八二番電ニ依リ轉勤發令ノ尾川(横志飛五三七) 宇佐航空隊機密第四號ノ五五ノ通リ四月六日特攻戰死セリ。

通一二四三五 呂一B々七(三八〇二、五〇) 鹿屋 海軍

空軍 龍島(杉本)

第電 十信 課 20.4.20 渡坊





目録  
第一〇九三  
第二〇九三  
第三〇九三  
第四〇九三  
第五〇九三  
第六〇九三  
第七〇九三  
第八〇九三  
第九〇九三  
第十〇九三

● 陸 津 根

● 人 事 局

● 吳 鐵

機密第一九二〇一六番電



大尉

新地(五〇八一六)吳鎮附設令アリタル處本人現在羅津漢道當駐海上  
交通保護重要事務ニ從事セシメツツアリ當隊ニハ他ニ代ルベト委任者  
ナドニ付出來得シバ轉勤迄其ノ儘強留ノコトニ御座願ヲ得度  
尙已ムヲ得ザル場合ハ後任者着任引繼後選隊セシメ度

2241

通一二四八四 天二〇ケ八( ) 佐 運

田中(海軍)

第 十 課 課

16

四  
二一九 受領開始 〇七六一六  
譯了 〇八〇五 電一〇九二一 軍務・人事

● 軍務局・一〇三航空隊

● 羅 津 根

機密第一九二〇二七番電

當隊ト離隔シアル羅津海上交通保護部ノ主席要員トシテ速ニ大尉一名  
臨増方取計ヲ得度現在艦艇班ノ大尉一名ヲ便宜派遣常駐セシメツツア  
リ

通一二四四一

天二〇ケ八(五二〇〇KC) 佐世保無線海

金子(小林) 軍





二〇九 受信〇〇六一六 譯了〇八〇五 電一〇九二一 軍務・人事  
始〇七三〇

羅津根

軍務局・一〇三航空隊



機密第一九二〇二七番電

當隊ト離隔シアル羅津海軍上交通保護部ノ主席要員トシテ速ニ大尉一名  
臨増方取計ヲ得度現在艦艇班ノ大尉一名ヲ便宜派遣常駐セシメツツアリ。

通一二四四一 天二〇ヶ八 (五二〇〇KC) 佐世保無線

2243

第一課長

局員

三二〇

受信別室五〇〇  
講始一〇三〇〇

三三

一五二〇 電〇九七一六

航海補

本護人 20.3.22 庶務

至冬

東通・一二航空隊

聯合艦隊P・三基地航空部隊各P・二南遣艦隊P

機密第一九二〇五〇番電

二分ノ一

發 參謀長

三月二十日附管艦隊内限リ左ノ如ク發令セラル

一、一三A機密第一五〇九四五番電ニ依リ改編

二、駒形(二七三六) K時三〇一飛行長重谷(五四一二) 同分隊長堀泉

(三七二四四九) 同分隊長山下(四〇九九) S時一〇一飛行隊附村

上(五〇一九) 第三一航空隊分隊長福田(三七五二五四) 同航空隊

附 勝乙

東通註 本電誤字頗多テ多シ

電信課註 本電二分ノ一ニ改訂布

通一〇二九三 呂一Bケ五(六二三五K) 十通 加藤(渡) 送

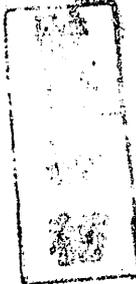


四 二〇 受領〇〇三三二六 譯了〇三五四 電一〇八二九 潜人 艦隊

緊 魚 伊 四 七

● 人事局・六 艦隊 戸

● 旗 銀



機密第一九二三四七番電

第十五潜水艦司令

大尉

伊號第四七潜水艦水雷長大堀 (四二六三) 「マラリヤ」ニ依リ同艦

ノ出撃ニ蓋支アル爲二十日伊號第五三潜水艦川本 (四二九四)ヲ乘

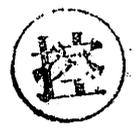
艦セシタルニ付至急發令サレ度

通一二四〇六

呂一〇ケ七 (日) 吳通

梅榮 (新拜)

第電 十信 課 20.4.20



四二〇 受信〇〇二三四七 譯了〇三二八 電一〇八三八 人事

● 運東 通

● 一 航空艦隊 戸

機密第一九二三五五番電

發 第一航空艦隊參謀長

宛 人事局長

通報 舞鶴人事部長

山田 (ホ一五一一五) 菲島より轉進尊灣着内地見張電探裝備指導適

任者卜認△。

中尉 山田梅次郎

通一二三九二 呂一〇ヶ七 (四七四二・五〇〇) 一海軍

内山 (小澤晴)

20.4.20 庶務